

第 18 回中国地区大学男子ソフトボール選手権大会

2018/11/11(日) 8:56~

広島修道大学 B グランド

第二日目 第 1 試合

▼準決勝

広島修道大学 0 0 0 0 0 0

環太平洋大学 1 0 1 4 1× 7 (5 回コールド)

広：岸本 - 赤沢

環：糸数 - 長谷川

二塁打：下原 (広) 吉井 (環)

戦評

初回先頭の 1 番吉永が四球で出塁進塁打と三振で 2 死 2 塁となったが、4 番小原がセンターにタイムリーで先制。3 回に 2 番玉城が内野安打で出塁し 2 死となったが 5 番大城が三遊間破るタイムリーで 2 点目。4 回には 5 本のヒットを集めて 4 点を追加し 6-0 とリードし、5 回にヒットと 2 四球で満塁と攻めて代打橋本の打球を内野が失策し 7 点目(5 回コールド)が入り勝利した。

広島修道大学 A グランド

2018/11/11(日) 10:52~

▼決勝戦

環太平洋大学 2 0 5 0 0 7

岡山大学 0 0 0 0 0 0

環：萩原 (4 回) 藤田 (1 回) - 長谷川 (4 回) 宮平 (1 回)

岡：青江 (1 回) 森山 (3 回) 仲田 (2 回) - 中村

本塁打：吉永 (環)

二塁打：仲田 (岡)

戦評

決勝は岡山県ダービーとなりました。

初回 1 番吉永が四球で出塁し、1 死から 3 番桑村 13 球粘り四球でチャンスメイク。2 死 1.2 塁から連続の四球と死球でノーヒットで 2 点を先制。

3 回には 1 死から 5 番大城が四球を選び盗塁、2(死となったが 7 番中村がヒットで繋ぎ、盗塁により ¥死 2.3 塁から 8 番長谷川がレフト前にタイムリーで 4-0,9 番吉井も粘って四球で 2 死 1.2 塁から 1 番吉永がレフトにスリーランホームランを放ち 7-0 とリードを広げた。守っては先発の萩原が被安打 2 と好投で最終回は藤田に繋ぎ 3 人でピシヤリと抑えて 7-0 の 5 回コールドで優勝した。

MVP には吉永が選出されました。